

不祥事根絶のための行動計画

【不祥事根絶に向けた本校の決意】（行動基準）

- 1 私たちは、法令等を遵守します。
- 2 私たちは、公務員としての自覚を持ち、地域に開かれた波多見小学校教育を推進します。
- 3 私たちは情報管理を的確に行い、個人情報を確実に保護します。

呉市立波多見小学校
作成責任者 校長 蒲原 尚博

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
○教職員の自覚及び意識の高揚	○情報管理を的確に行おうとする意識はあるが、情報管理の共有が不十分である。	○紙媒体による情報管理は、ファイル等により体系的に分類し、内容に応じて整理棚又は書庫に保管する。 ○学校教育に関する情報は、原則として校外への持ち出しを禁じる。	○情報の分類及び保管又は保存状況について、点検日を長期休業中に位置付け一斉に行う。 ○学校用キーUSB（パスワード付）のチェックを行う。 ○学校教育に関する情報をやむを得ず校外に持ち出す場合は、個人情報校外持出簿により管理を徹底する。 ○年度初めに、情報管理、整理の仕方について周知する。	○主任・管理職による点検・長期休業中 ○管理職による点検・毎日 ○管理職による点検・毎日
○学校体制の確立	○情報管理を、個人又は学年に任せがちになる。 ○一人一台タブレットの導入による管理体制を整備する必要がある。	○分掌及び学年部における電子データ情報管理を、各担当者が責任を持って行う。 ○学籍や成績に関する点検を、教務部を中心に計画的に行う。 ○情報管理に関する研修を計画的に行う。 ○タブレットの扱いを的確に行う。	○サーバーの共有フォルダを整理し、作成文書を指定したフォルダに保存する。 ○指導要録・あゆみ等の点検は、全教職員でスモールステップによる計画的な点検を行う。 ○情報管理に関する服務規律研修を適切な時期に実施する。 ○タブレット使用規定に基づいて、使用する。 ○定期的に情報モラル教育を実施する。	○主任・管理職による点検・各学期末 ○教務部による点検・各学期末 ○研修・年2回 ○情報担当・管理職による確認・年2回 ○情報担当・各担任